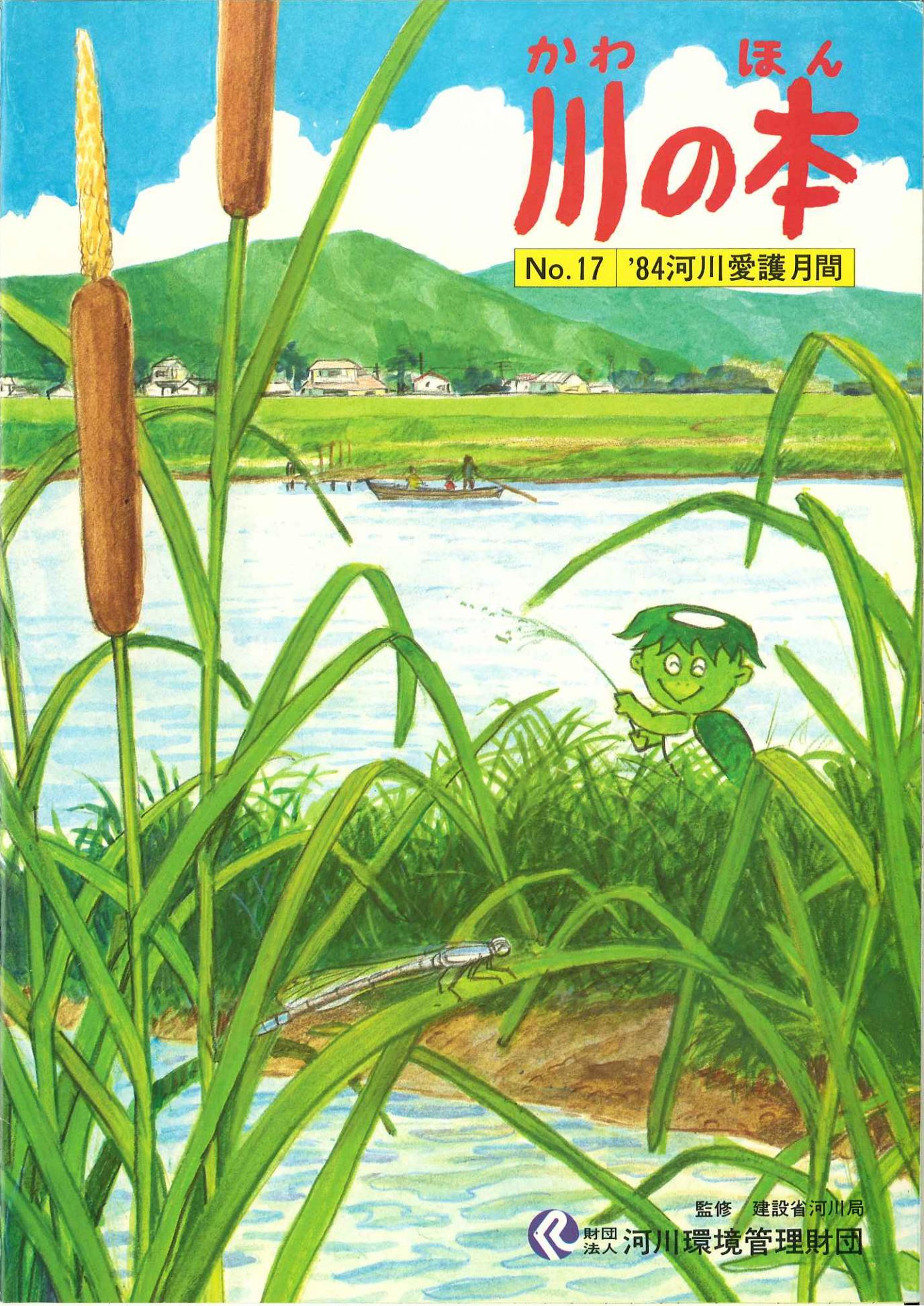


かわ ほん
川の本

No.17 '84河川愛護月間



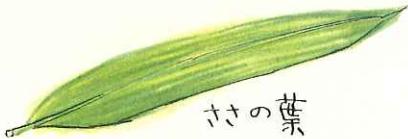
監修 建設省河川局
財団 法人 河川環境管理財団

夏休み! 川べりの草花とあ

川のほとりは、かわいい草花や、いろいろな野草がいっぱいの、楽しい遊び場です。
夏休みには、お友達をさそったり、家族といっしょに、川のほとりへ出掛けてしましょう。

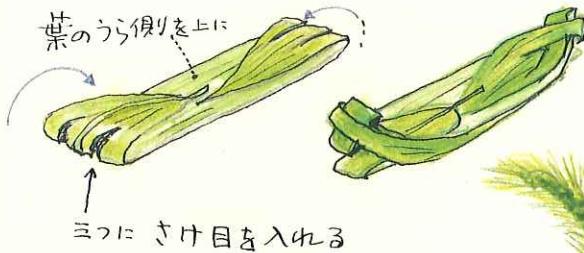


そぼう



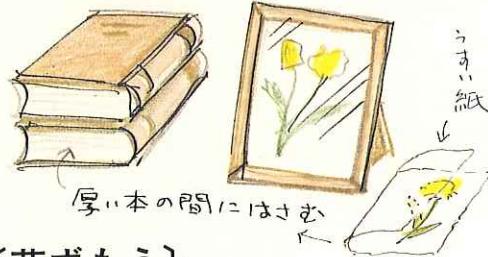
[ささ舟]

- ①ささの葉の両はしを内側に折り上げる。
- ②折ったところを3つにさいて、
- ③図のように、組みあわせます。



[押し花]

押し花をガクに入れて、机やピアノの上などに飾る。



[草すもう]

オヒジワ（オヒシバともいう）の花穂を葉柄でしばり、結び目に通しあって引っぱりっこ。

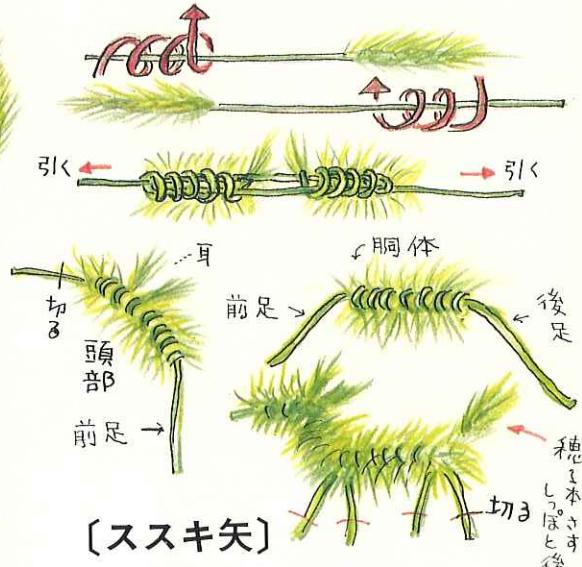


[エノコログサを作るイヌ]

別名ネコジャラシとも呼ばれるエノコログサの穂は、毛虫にそっくりですね。

エノコロとは子犬の意味で、穂の形が子犬のしっぽに似ていることから名付けられたのだそうです。

- ①2本の穂を、おたがいに内側に向って巻きつけあい、頭と首を作る。穂先が耳になる。
- ②胴体も①と同じようにして作るが、穂先は目がないように、はさみこむ。
- ③胴体に、頭部と尾をさして出来あがり。



[ススキ矢]

- ①太目の葉を20~30cmに切り、
- ②うしろから5cm位のところに、図のように切れ目を入れ、
- ③左手の指の間ではさむように持ち、右手で葉の先を勢いよく引っ張る。



川のほとりで見ることのできる



夏休みの宿題をかねて
近くを流れている
川のほとりの植物を
観察してみよう



●川のほとりの植物とひと口にいっても、水中や水面で育つ植物や、じめじめした水辺に近いところにはえている植物から、堤防のほうでしか見ることのできない植物まで、さまざまな種類があります。

●また、川の上流と下流とでは、はえている植物にちがいがあり、さらに、川ごとの気温・水質・川床の状況などのちがいによっても、植物の種類は変ってきます。

●それぞれの植物は、ある決った約束にしたがって、おののの育つ場所をすみわけているのです。



る植物



ここに示したのは、主として川の中流から下流へかけて見ることのできる植物の一例です。

セイタカアワダチソウなどの黄色い花が咲いている川は……

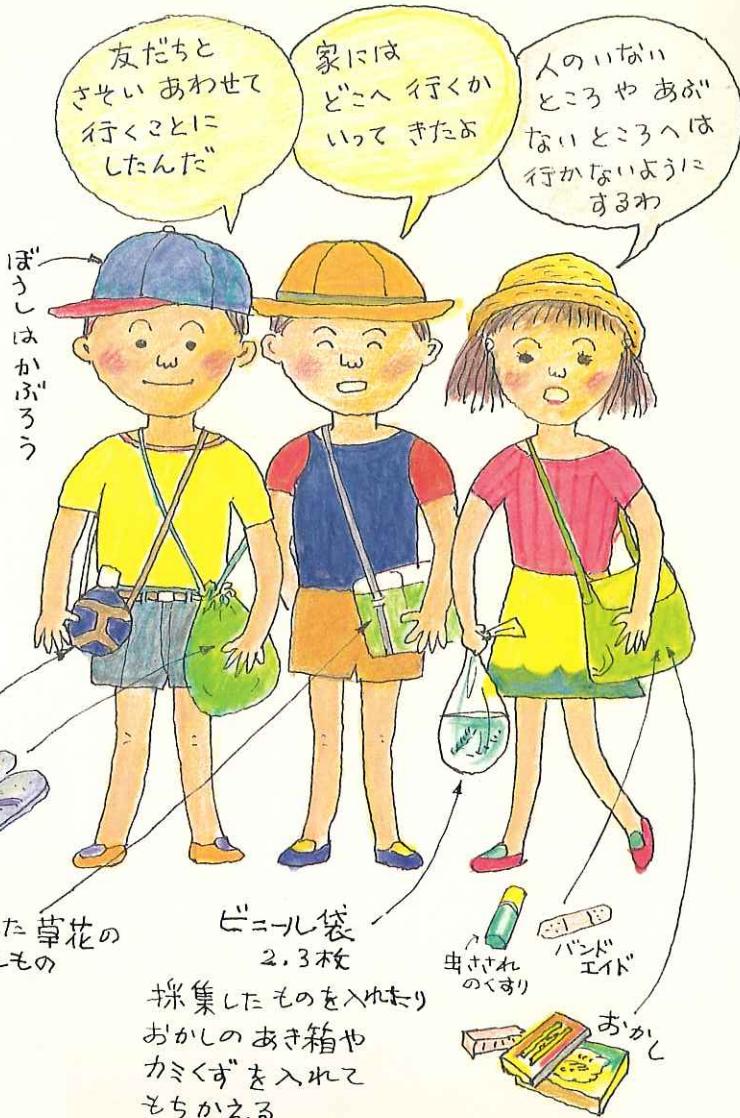
もともと日本の野性の植物は土地のやせたところでも育つものが多いのですが、最近では川の水に含まれる窒素やリンなどの量がふえて、植物にとって栄養分が豊富な川原になり、その結果これまでとはちがった種類の植物を見かけるようになってきました。

黄色い花をつけるセイヨウタンポポ、セイヨウカラシナ、セイタカアワダチソウ、オオマツヨイグサなどは、そうした栄養の豊かな（専門的な言いかたでは、富栄養化がすんだ）ところに茂る草花の代表です。そして、これらの黄色い花が咲いている川は、全体として水の中の栄養分が多くなっているということができます。



川へ出掛けるときの注意と心がまえ

- ひとりではゼッタイ行かないこと。できるだけ3人以上で。
- おうちの人へ、行き先をはっきりいってから出掛ける。
- 人のいないところや流れの早いところでは、水に近づかないよう、じゅうぶん気をつけよう。
- 夏は、帽子とタオル、それに水筒も持つていったほうがよい。
- 自然観察のための記録ノートと鉛筆も忘れずに。自然のすばらしさをハダで感じ、自分の目で確かめよう。



河川敷地の自然を守り育てる

川のほとりは、植物や昆虫などの生き物にとって、またとない生息地です。川の治水計画や利水計画との調和をはかりながら、河川敷地の自然環境を保全していくことが大切です。

とくに、川の上流などの、まだ自然が荒らされていないところでは、できるだけそのままの自然が守られるように考えていかねばなりません。

また、川の中流や下流などで自然が失われていきつつあるところでは、植物が生育やすいようにくふうをしたり、新しく緑地づくりをおこなったり、野草地に探勝路を設けて自然が荒らされるのを防ぐなど、よりよい自然環境を積極的につくりあげていくこともいいじです。



8月1日は「水の日」です



“川にちなんだ行事”

モニター原稿のお願い

あなたが住んでおられる近くの川でおこなわれる行事や催しなどを、教えてください。

- 例えば、水神祭り、花火大会、ほたる祭り、カッパ祭り、灯ろう流し、みこし渡り、流しひな、など、など……、各地でおこなわれている行事や催しについて。
- また、川にちなんだ面白い話題（例えば、渡ると音楽が鳴る橋、といったことなど）の投稿も大歓迎です。
- 投稿は、出来るだけ具体的にお願いします。写真やイラスト、切りぬきなどが添えてあれば、たいへん有難いのですが……。
- 住所、氏名（あるいは団体名）をお忘れなくご記入のうえ、下記宛先まで。

〒160 東京都新宿区新宿5-17-5

(財) 河川環境管理財団 「川の本」 モニター係

河川環境管理財団のしごと

私たちは、次のようなしごとを通して、みなさんに愛される川づくりのお手伝いをしています。

- ①よりよい河川環境を生み出すための計画づくり
- ②みんなで安全に遊べる楽しい川づくり
- ③川の美化をすすめ、また河川愛護の知識をひろめる
- ④河川環境のこれからを考えるための調査や研究



きれいな川 楽しい川 みんなの川

河川愛護月間

ホーリホーリ ホーリホーリ
ホーリホーリ ホーリホーリ



財団法人 河川環境管理財団

(〒160) 東京都新宿区新宿5丁目17番5号 第5荒井ビル
TEL (03) 200-5677(代表)